

研究主題

自立した学習者の育成

～「個別最適な学び」の充実を目指した指導の在り方～



【月光原小学校の自立した学習者とは】

- ・自己調整力がある
- ・自己肯定感が高い

自己調整力があるとは、自ら問いを見つけ、試行錯誤しながら解決に向けて挑む力があること。
自己肯定感が高いとは、周りの人の良さを認めながら、自分の良さに気付くこと。

子どもの学校生活を豊かにする **マイ光プランの充実**

- ◇生み出した時間＝裁量の時間 を活用し、60分間で行う
- ◇自己調整のサイクルを子ども自身が意識しながら“やりたいこと”に取り組むことで、「好き」を育み「得意」を伸ばす
- ◇内容は、総合的な学習の時間の子どもの興味・関心に基づく課題と一致する（個人総合）

自己調整力
自己肯定感

「個別最適な学び」と
「協働的な学び」

個の資質・能力を育てる **授業改善**

- ◇複線化を取り入れた学習過程
 - ・各教科の見方・考え方を働かせ、各教科の目標を身に付けさせることを目指した複線化の授業づくり
 - ・個人間差異に着目し、一人一人が自分らしさを生かすことのできる授業づくり
- ◇一人一人の自己調整力を高めるための手立て
 - ・教材や問題との出会いの場面（導入）を工夫することで、子どもたちの学習意欲を継続させ、複線化の場面でも自らすすんで取り組めるようにする

予見

自己調整のサイクル

内省

遂行

知識及び技能

思考力、判断力、表現力等

各教科等の目標・内容に沿って選択された
教材による授業

学びに向かう力、人間性等

小学校教育の目標 「～できるようになる」「分かるようになる」等の

目標への到達度を重視 教材による授業

架け橋プログラム

子どもの育ちをつなぐ
円滑な接続
幼児教育との

幼児教育の目標 「感じる」「気付く」「考える」「工夫する」「興味をもつ」「関わる」等の

経験を重視 遊びを通した総合的な指導

知識及び技能の**基礎**

思考力、判断力、表現力等の**基礎**

遊びを通しての
総合的な指導

学びに向かう力、人間性等

